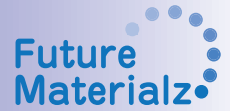


高い回収率の磁気ビーズ

EpoMag : エポキシ表面型磁気ビーズ

Epoxy-functionalized Magnetic beads



URL <https://www.fmc.future-materialz.jp/>

従来技術と問題点

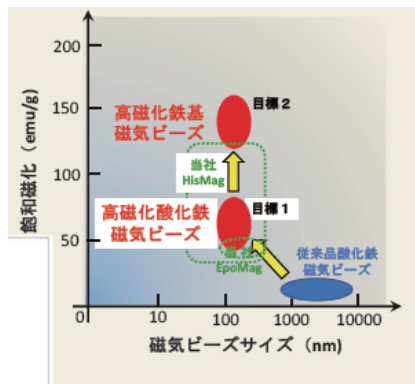
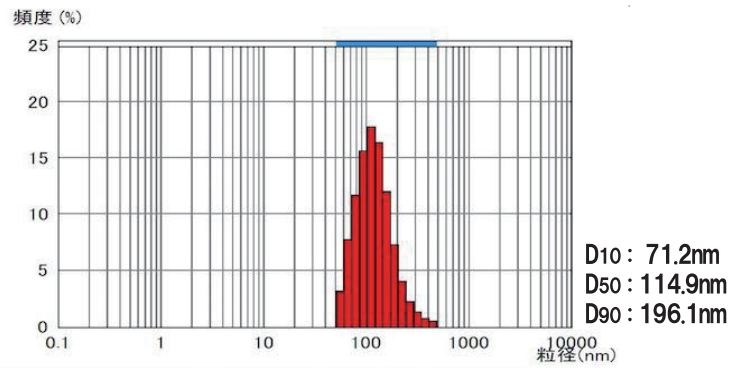
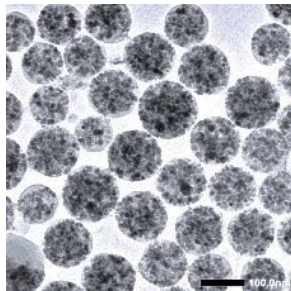
生体科学や医療関連などの分野で使用されている既存の磁気ビーズは、収集の困難さが、分析精度の低下、あるいは、分析のためのサンプル量を増やす必要があり、手間暇やコスト面で非常に大きな問題となっています。

本技術

細胞や細菌の分離、タンパク質や核酸などの分野・精製ができます。溶液中での分散性に優れ、磁気ビーズの飽和化が既存品より2~4倍高いので、簡単に収集しやすくなりました。(現行、目標1レベル)

特徴

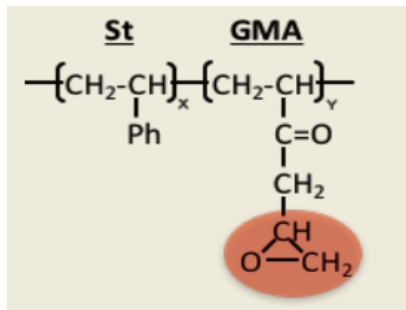
粒度分布狭い ▶ 粒子サイズ: 50nm, 100nmタイプ



▶ 溶液中での分布性が高く、核酸・タンパク質の分離に好適

▶ 既存製品の2倍~4倍の高い磁化を示し、磁気センサーを用いた診断用途に好適

機能付与性に優れるポリマーラテックス部分 ▶ 多種の表面修飾が可能



▶ 末端GMA由来の高い反応性

▶ エポキシ基が高密度に存在

既存品との違い

| サンプル | 市販磁気ビーズ | EpoMag |
|--------|-----------|--------|
| 特徴 | 高分子ラテックス型 | |
| 機能性付与 | ◎ | ◎ |
| 飽和磁化 | △ | ○ |
| 形状の均一性 | ◎ | ◎ |
| コスト優位性 | × | ○ |

【想定用途】
生体科学、医療関連、食品等

お問い合わせmail : fmc@future-materialz.jp